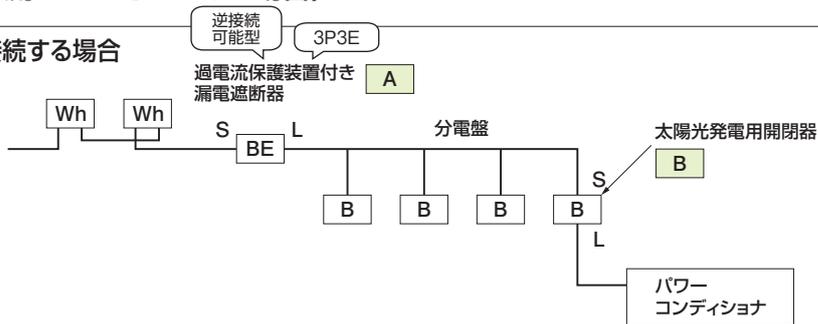


# 系統連系型小出力太陽光発電設備などの配線例

出典：内線規程 JEAC8001-2022資料 3-5-8

## 接続例1(中性線に過電流が流れるおそれがある場合)

### a) 太陽光発電設備を単独で接続する場合

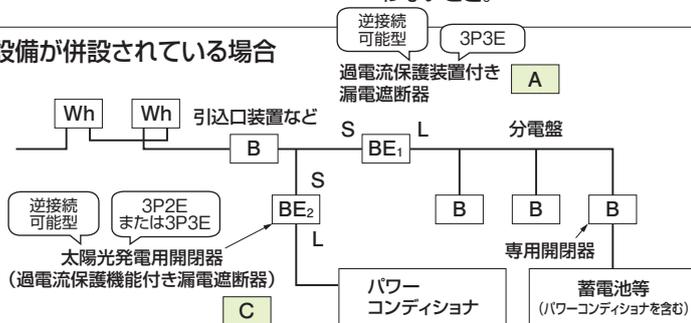


[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態でも負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの。)が必要。また、パワーコンディショナが単相3線式電路(単相2線式200Vを含む。)に接続される場合は3P3Eが必要となる。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

[注3] 太陽光発電用開閉器を漏電遮断器の直後に接続すると、分電盤に定格以上の電流が流れるおそれがあるため、このような接続は行わないこと。

### b) 太陽光発電設備と蓄電池等の設備が併設されている場合



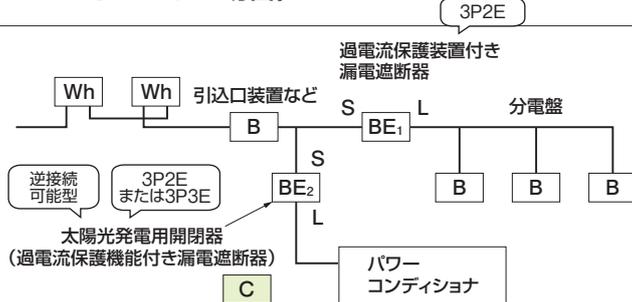
[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>1</sub>、BE<sub>2</sub>は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態でも負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの。)が必要。また、パワーコンディショナが単相3線式電路(単相2線式200Vを含む。)に接続される場合、過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>1</sub>においては3P3Eが必要となるが、過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>2</sub>については3P2Eで良く中性線欠相保護機能付きのものであることを要しない。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

[注3] 蓄電池、燃料電池等の専用開閉器を漏電遮断器(BE<sub>1</sub>)の直後に接続すると、分電盤に定格以上の電流が流れるおそれがあるため、このような接続は行わないこと。

[注4] 蓄電池、燃料電池等の設備を接続する場合は、系統へ逆潮流しないよう、リレー等を設けること。

## 接続例2(中性線に過電流が流れるおそれがない場合)



[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>2</sub>は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態でも負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの。)が必要になる。また、過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>2</sub>にあつては、中性線欠相保護機能付きのものであることを要しない。この接続例では、パワーコンディショナが単相3線式電路(単

相2線式200Vを含む。)に接続される場合であっても、過電流保護機能付き漏電遮断器BE<sub>1</sub>、BE<sub>2</sub>は3P2Eでよい。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

## 系統連系用途の「逆接続可能型」の接続方法について

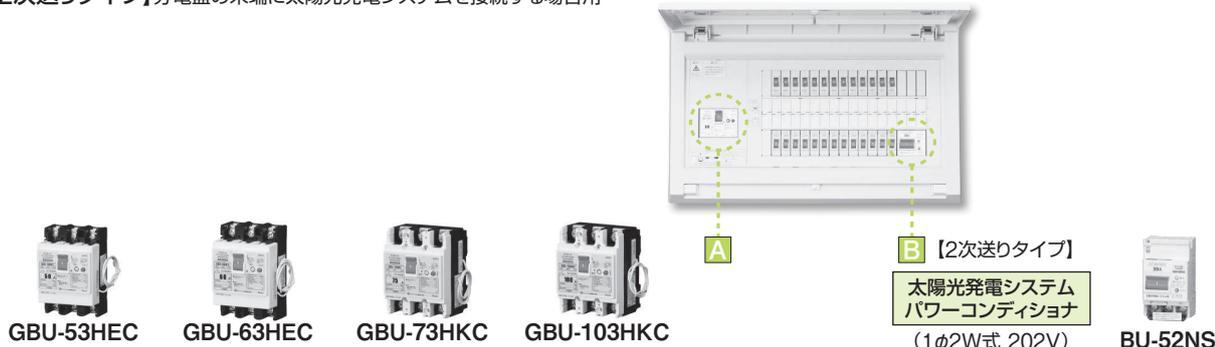
内線規程JEAC8001資料3-5-8の「逆接続可能型」です。太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側(図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側(図の下側)に商用電源側を接続しないでください。



太陽光発電システムなどで使用する遮断器の定格電流不要動作を避けるため、最大負荷電流が遮断器の定格電流の80%以下となるようにご使用ください。(詳細はD-44ページ)

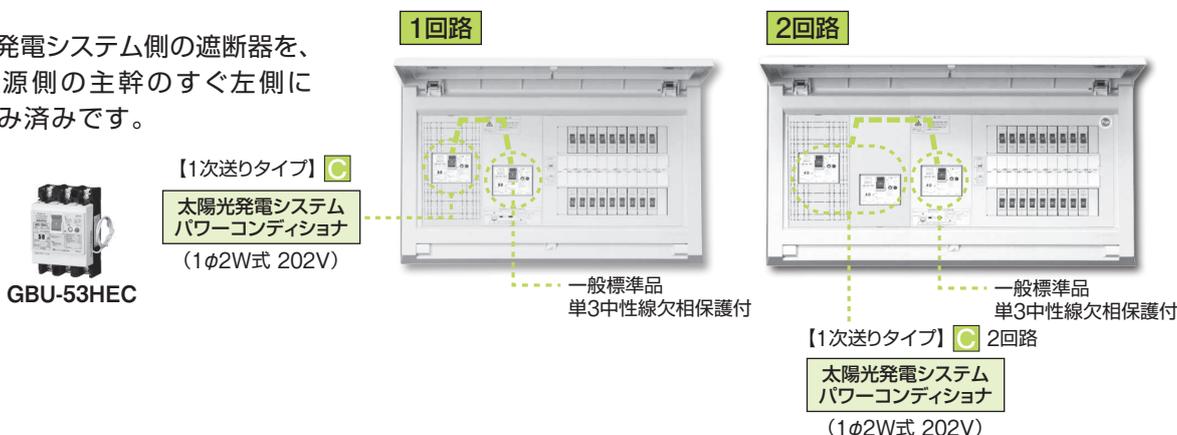
## 住宅用分電盤パールテクトの例

【2次送りタイプ】分電盤の末端に太陽光発電システムを接続する場合用



【1次送りタイプ】分電盤の手前(電源側)に太陽光発電システムを接続する場合用

太陽光発電システム側の遮断器を、商用電源側の主幹のすぐ左側に組み込み済みです。



**A 商用電源側 漏電遮断器**  
逆接続対応型  
単3中性線欠相保護付  
3P3E

(注)負荷の不均衡により中性線に最大電流が流れることがありますので、中極にも過電流引き外し素子のある3P3Eの遮断器が必要です。  
写真はGBU-53HEC

**B 太陽光発電システム側 配線用遮断器**  
逆接続対応型  
単3中性線欠相保護付  
2P2E(N(O)端子付)

(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

### A 商用電源側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システムパワーコンディショナ出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式(202V) 単相3線式(101V/202V)	単3中性線欠相保護付 逆接続対応型 3P3E	GBU-53HEC	20A、30A、40A、50A
		GBU-63HEC	60A
		GBU-73HKC	75A
		GBU-103HKC	60A、75A、100A

■詳細はB-11ページ参照

### B 太陽光発電システム側 配線用遮断器

太陽光発電システムパワーコンディショナ出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式(202V)	単3中性線欠相保護付 逆接続対応型 2P2E(N(O)端子付)	BU-52NS	30A、40A、50A

■詳細はA-10ページ参照

**C 太陽光発電システム側 漏電遮断器**  
逆接続対応型  
単3中性線欠相保護付  
3P3E

(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

### C 太陽光発電システム側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システムパワーコンディショナ出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式(202V) 単相3線式(101V/202V)	単3中性線欠相保護付 逆接続対応型 3P3E	GBU-53HEC	20A、30A、40A、50A

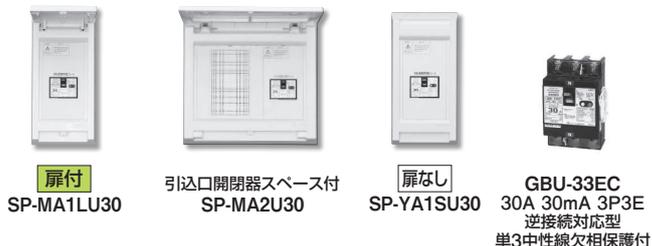
■詳細はB-11ページ参照

接続例1-b)、接続例2で「3P2Eでよい」とされていますが、**A**と共用化を図り3P3Eとしています。(2023年～)

## 太陽光発電システム用増設ユニットボックス

詳細はF-8ページ参照

既設の分電盤へ太陽光発電システムを増設設置する場合に便利です！太陽光発電システム用遮断器を組み込み済みです。



内部付属装置

外部付属装置

電動機分岐回路用

時延形

適合圧着端子

接続方式

同梱部品

締付トルク

資料